

生徒支援だより 【志】

～『考動力』を高めよう～



学校スローガン 「学びの感動体験 ^{ここ}東中に有り」

No.4 発行日：令和6年 9月24日（火） 発行者：中島 峻太

☆ 朝の過ごし方&下校時間について ☆

先日の東中タイムで、生徒会役員より、朝の過ごし方と下校時間についての確認を行いました。

みんなで過ごす【時間】を大切にするために、もう一度おさらいしておきましょう。

(1) 朝の過ごし方について

～次の3回のチャイムを意識しましょう～



- 8時20分のチャイム♪
⇒このチャイムが鳴るまでに、時間にゆとりを持って登校しましょう。
- 8時25分のチャイム♪
⇒このチャイムが鳴ったら、自分の席で静かに読書に取り組みましょう。
- 8時30分のチャイム♪
⇒このチャイムが鳴ったら、担任の先生が出欠確認を行います。
クラスみんなが落ち着いた雰囲気が出欠確認ができるように、みんなで協力しましょう。

(2) 下校時間について

～次の2つの下校パターンをおさえよう～



- 部活動がある日の下校パターン
 - ・部活動解散時刻（現在は17時15分）
⇒この時間までに、すべての活動を終了させましょう。
※片付け・ミーティング・整備等も、この時間までに済ませること。
 - ・最終下校時刻（現在は17時30分）
⇒この時間までに、ゆとりを持って下校しましょう。
※一緒に帰る友達を待つ場合は、「友達待合スペース」で待ちましょう。
- 部活動がない日（一斉下校の日）の下校パターン
 - ・終学活終了後、速やかに下校しましょう。
⇒最終下校時刻は、『終学活終了のチャイム♪』の20分後です。
※一斉下校の日は、「友達待合スペース」は利用できません。

☆ 登下校時における時計の使用について ☆

6月の東中タイムで、時計の持ち込みに関する生徒総会を実施しました。

東中学校ではこれまで、時計の持ち込みは禁止されていましたが、複数の生徒や保護者から“登下校時だけでも時計の使用を認めて欲しい”といった声が挙がり、時計使用の在り方について、生徒会役員を中心に検討する事になりました。

検討の結果、『ルールを定めた上で、来年度から時計の持ち込みを認める』といった提案内容で、生徒総会を実施することになりました。

生徒総会の規定については、東中ガイドブックに次のような記載があります。

**生徒総会で提案されたことは、
出席会員の3分の2以上の賛成があれば決定される。
ただし、決定されなかった少人数の意見も大切にすることがある。**

今回の生徒総会では、提案に対する賛成意見の割合が約96%だったため、提案が承認されることとなりました。

そして、生徒のみなさんから挙がった賛成意見と反対意見を踏まえた上で、生徒会役員で“来年度からの時計持ち込みに関するルール”について話し合い、以下のようなルールに決まりました。

9月の東中タイムでも確認しましたが、もう一度おさらいしておきましょう。

<時計持ち込みのルール>



- 登下校時のみ、使用を認めます。
- 原則としてカバンに着用するか、カバンの中に入れておきましょう。
※ 腕など、体に着用してはいけません。
- 計時機能以外の電子機能がある時計は、持って来てはいけません。
(例) ストップウォッチ・音が鳴る・光る 等…

上記のルールについては、来年度（令和7年度）より施行になります。

今年度については、引き続き時計を持って来てはいけません！！！！

ただし…、



**時計の持ち込みは来年度からだけど、
自分はすぐにでも使用したいので、
今年度からの持ち込みを認めて欲しい！！**

という人は、担任（または学年）の先生に相談しましょう。